

2025年度	24カリキュラム	科目属性：専門科目B群 科目コード：24G316 科目名：看護教育特論 英語名：Advanced Seminar on Nursing of Education
	読み替え	13カリキュラム なし 15・16カリキュラム 看護教育特論
	担当教員	澁木琢磨
	単位数	2単位 (SC 0単位)
<p>テキスト</p> <p>福澤諭吉. 学問のすゝめ. 慶應義塾大学出版会; 2009. ISBN 978-4-7664-1623-7</p> <p>フロレンス・ナイチンゲール. 看護覚え書(第8版) 看護であること看護でないこと. 現代社; 2023. ISBN 978-4-87474-199-3</p> <p>フローレンス・ナイチンゲール. ナイチンゲールと「三重の関心」－病をいやす看護、健康をまもる看護. 日本看護協会出版会; 2020. ISBN 978-4-8180-2307-9</p>		

学修の流れ	
項目	概要
①学修開始	テキスト購入・通読
②スクーリング前レポート	【本数】 1本 【提出時期】 期日までに提出
③スクーリング	－
④スクーリング後レポート	－
⑤科目修得試験	【方式】 レポート方式 (1本) 【提出条件】 レポート課題の合格後に提出
⑥単位修得	－

<p>I 授業の目的・ねらい</p> <p>「看護」とは何か、「学問」とは何かを理解した上で、「看護を教育する」ということの真意を検討する。</p> <p>II 到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 『学問』について理解できる 学問としての『看護』を理解できる 『看護を教育する』ことが何を指すものか、自身で見出すことができる

<p>【授業計画】</p> <p>本科目はレポート提出、科目修得試験（レポート形式）で構成する。次に示す 15 回までの内容をテキストに基づいて学習する。</p> <p>評価は「レポート評価」（50%）、「科目修得試験」（50%）で総合して評価する。</p> <p>（授業計画）</p> <p>1～5回 学問とは何かを理解する テキスト『学問のすゝめ』を熟読し、学問とは何を目的とするものなのか、また教育する立場の者はどのような心掛けが求められるのかを検討する。</p> <p>6～10回 看護とは何かを理解する テキスト『看護覚え書』を熟読し、看護が何を目的とした学問であったかを理解する。現在の看護教育の根幹を理解し、教育者として何を指導しなければならないのかを理解する。</p>

11～15回 看護教育とは何かを理解する

テキスト『ナイチンゲールと「三重の関心」』を熟読し、看護教育の目指すものを検討する。また看護教育者として対象（学生等）とどのような向き合い方が望まれるのかを検討する。

Ⅲ レポート課題

【レポート課題】

テキスト『学問のすゝめ』、『看護覚え書』を通して、自身の中で「看護学」をどのように捉えたか。これまで自身で認識していた「看護学」についての説明も含め、どのように認識が変化したのか（あるいは変化しなかったのか）理由を含めて説明しなさい。レポートを作成するにあたって、テキスト（前述）の内容を必ず引用すること。

【科目修得試験の課題】

「看護を教育する」とは何を意図するものか説明しなさい。その際、以下の条件を満たすこと。

- ① 教育の対象を明らかにすること
- ② テキスト、あるいはその他の文献を引用すること
- ③ 自身の主張に至った根拠を示すこと（文献明示を含む）

Ⅳ その他

なし

Ⅴ 発展学修

フローレス・ナイチンゲールの著書には現在の看護の根幹となることが多々書かれています。看護がどのような経緯で成り立ったのかを文献等を読みながら再確認すると、看護の目指すものがより明確になると思います。

Ⅵ 参考文献

湯楨ます / 小玉香津子 / 薄井坦子 / 鳥海美恵子 / 小南吉彦 編訳, 新訳・ナイチンゲール書簡集—看護婦と見習生への書簡, 現代社, 1977年（第1版）, ISBN 978-4-87474-058-3